

平成 29年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市生涯学習／女性センター	所管課	男女共生・生きがい推進課、文化芸術課
所在地	岐阜市橋本町一丁目10番地23		
指定管理者名	公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団		
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日		
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料 (年額)	218,480,000円(平成29年度)		
施設の設置目的	市民の生涯学習を推進するとともに、男女共同参画社会の実現を図るため		
施設概要	・建築年月:平成13年12月 ・延床面積:11,555㎡(併設施設含む) ・大研修室、中研修室、研修室50、研修室30、小研修室1～4、和室研修室1・2、音楽スタジオ大・小1・2、パソコンルーム、クラフト室、交流サロン、情報コーナー、生涯学習・ボランティア相談コーナー、市民活動ルーム、平和資料室、こどもの部屋、展示コーナー、駐車場		

●利用状況

	H29 上半期	H28 下半期	H28 上半期	H27 下半期	H27 上半期	
利用者数(単位:人)	91,423	104,402	93,500	107,085	98,708	
各室稼働状況(%)	大研修室	87.6	85.9	79.1	84.2	84.7
	中研修室	94.4	93.5	93.8	93.6	90.9
	研修室50	90.4	92.4	89.3	92.4	92.6
	研修室30	96.0	95.9	96.6	95.9	93.7
	小研修室1	98.9	98.8	99.4	99.4	97.7
	小研修室2	96.6	98.2	96.6	97.1	91.5
	小研修室3	92.7	95.9	98.3	96.5	94.3
	小研修室4	96.6	99.4	98.3	98.8	94.3
	和室研修室1	36.2	31.8	2.8	29.2	32.2
	和室研修室2	93.8	96.5	15.8	95.9	97.7
	音楽スタジオ大	88.7	93.5	91.5	96.5	93.7
	音楽スタジオ小1	81.4	92.4	91.5	87.1	87.0
	音楽スタジオ小2	58.8	67.6	71.2	76.0	72.3
	パソコンルーム	81.4	83.5	82.5	84.8	81.9
クラフト室	84.2	79.4	73.4	80.1	74.0	

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①適切な運用が行われている。 ②適切な運用が行われている。 ③ホームページ、広報ぎふ、各種情報誌、ラジオなどを利用して、主催事業や活動内容の情報提供を推進している。 ④アンケートを実施するとともに、窓口等で利用者の意見を聞いて、可能な限り迅速に対応している。
自主事業・提案事業	1. 生涯学習推進業務及びボランティア等市民活動支援業務 ①生涯学習へのきっかけと現代的課題の解決に向けた学習機会の充実 ②地域づくり、まちづくりの推進役となる人材の養成 ③生涯学習拠点施設としての機能の充実と情報発信 ④生涯学習・ボランティアに関する相談業務及び活動支援 2. 男女共同参画推進業務 ①学習機能…男女共同参画に関する事業の企画及び実施 ②情報機能…男女共同参画に関する情報の収集・提供 ③交流機能…市民や団体等のネットワークの形成及び、育成・交流 ④相談機能…男女共同参画に関する女性相談業務の実施 3. 市民芸術文化振興業務 ①芸術文化への参加・参画の促進 ②芸術文化を担う人材の育成・顕彰 ③芸術文化施設の充実 ④伝統的芸術文化の伝承や活用 ⑤芸術文化による地域活性化 ⑥新たな協働による芸術文化の振興	1. 生涯学習推進業務及びボランティア等市民活動支援業務 ①ハートフルレクチャーなど6講座開催、延べ446人受講、ITコラボレーター会と協働でパソコン講座を開催、延べ3,809人受講：20講座、各7回。 ②市民自主講座38講座開講、市民講師ステップアップ講座開催、11人受講。ボランティア基礎講座開催、延べ100人受講 ③にぎわい創出事業 大道芸に挑戦しよう(3日間：258人参加)。おいでよ交流サロン(2日間：110人参加)。ハートフルムービー無料上映会(5日間：172人参加)。 ④市民活動ルームを運営(延べ6,366人利用)。生涯学習・ボランティア相談コーナーの運営(227件の相談、74件のボランティアコーディネート)。ハートフルスクエアG情報誌の発行(6月、10月)。 2. 男女共同参画推進業務 ①お出かけお出迎え！男女共同参画出張セミナーなど5事業開催、延べ527人受講。 ②「岐阜市女性センターNEWS」1号発行(8月)。 ③男女共同参画週間事業など4事業開催、延べ1,108人受講。 ④電話・面接相談など3事業開催、延べ相談件数671件(電話相談：430件、面接相談：190件、大相談会：51件)。 3. 市民芸術文化振興業務 ①市民文化祭(美術展覧会・芸術祭・文芸祭)の開催及び準備 ②芸術祭、文芸祭の開催及び準備、市芸術文化協会と連携し、岐阜子ども文化クラブ(2日間)開催 ③文化会館等を活用し、美術展覧会・芸術祭の開催及び準備 ④文芸祭の準備(応募人数：984人) ⑤岐阜市芸術文化奨励賞の準備 ⑥市芸術文化協会との連携によるリレートーク(2回)、ましかどコンサート(1回)の開催、広報紙の発行(7月)
施設管理	日常点検(保全)業務 ①施設管理 ②警備業務 ③清掃・受付 ④駐車場管理 ⑤ごみ収集 ⑥消防設備点検(自主点検) ⑦不審者、危険物(自主点検) 法定点検業務 ①消防設備点検(年2回) ②空気環境測定(年6回) ③飲料水水質検査(残留塩素測定)(週1回) // (15・10項目)(年2回) // (12項目)(年1回) ④貯水槽清掃、消毒(年1回) ⑤排水設備清掃(汚水槽含む)(年1回) ⑥ネズミ・昆虫等防除(年2回) ⑦自家用電気工作物保安管理(年6回) ⑧昇降機保守点検(年1回) ⑨自動車用エレベーター保守点検(年1回) ⑩建築設備点検(年1回) ⑪建築物点検(3年に1回)	日常点検(保全)業務 ①良好 ②良好 ③良好 ④良好 ⑤良好 ⑥特記事項なし ⑦特記事項なし 法定点検業務 ①7/25に実施 ②5/24、7/6、9/13に実施 ③毎週水曜日に実施 7/20に実施 上半期(9/14)に実施 ④下半期に実施 ⑤下半期に実施 ⑥9/1～/15に実施 ⑦5/9、7/6、9/26に実施 ⑧下半期に実施 ⑨2/28に実施 ⑩下半期に実施 ⑪今年度該当しない
施設修繕	定期点検業務 ①昇降機保守点検(年12回) ②自動車用エレベーター保守点検(年12回) ③空調設備保守点検(年2回) ④自動扉保守点検(年4回) ⑤パソコン及び周辺機器保守点検(年4回) ⑥駅西駐車場サービス券機保守点検(年1回) ⑦駐車場料金精算設備保守点検(年3回)	定期点検業務 ①リモート点検で毎月実施 ②4/25、5/30、6/27、7/25、8/29、9月26日に実施 ③6/27に実施 ④6/27、9/26に実施 ⑤4/25、6/27、8/29に実施 ⑥上半期に実施 ⑦7/25に実施
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①日常点検の中で施設及び備品の状況を適切に把握し、不具合箇所が発見された場合は迅速に対応している。 ②施設利用者への対応など、ノウハウを生かして適切に修繕・整備を行っている。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①岐阜市個人情報保護条例、岐阜市個人情報保護条例施行規則及び(公財)岐阜市教育文化振興事業団個人情報保護規定により適切に実施されている。 ②危機管理マニュアルを整備するとともに、事故防止対策の実施、防犯対策の実施、防火対象物点検報告特例認定を取得するなどを行っている。 ③関係法令を順守し、運営されている。

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>実施期間：4/15～4/21、5/22～5/28、6/8～6/14、7/1～7/7、8/22～8/28、9/1～9/7 アンケート総数：210件</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>○利用した部屋は 大研修室 6.98%、中研修室 7.74%、研修室50 7.46%、研修室30 8.24%、小研修室1 9.5%、小研修室2 8.57%、小研修室3 8.28%、小研修室4 8.63%、和室研修室1 1.78%、和室研修室2 7.26%、音楽スタジオ大 6.09%、音楽スタジオ小1 5.37%、音楽スタジオ小2 3.43%、クラフト室 5.07%、パソコンルーム 5.54%</p> <p>○スタッフの対応について 満足 72.9%、ほぼ満足 11.9%、ふつう 15.2%、やや不満 0.00%、不満 0.00%</p> <p>○施設や設備の管理状況(整理整頓、壊れた個所の有無など) 満足 62.8%、ほぼ満足 21.9%、ふつう 14.8%、やや不満 0.50%、不満 0.00%</p> <p>○全体的な満足度 満足 68.8%、ほぼ満足 19.7%、ふつう 11.5%、やや不満 0.00%、不満 0.00%</p>
<p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p>	<p>机の配列を戻すときの、机の位置のマークを塗りなおしてください。 →目印があったのですが、床清掃の時にはずしたままになっていました。申し訳ありません。早速目印をつけ直しました。ご指摘ありがとうございました。</p> <p>利用団体が多いこともあって、希望時間・部屋が合致しないことがあります。 →一研修室の稼働率は非常に高く、1か月に3日までの利用制限をしていますが、空きが少ないのが現状です。施設側としてはとてもありがたいのですが、利用される方にとっては、希望日に予約できないことも多くご迷惑をおかけしております。比較的に利用の少ない夜間の利用もお勧めしていますので、ぜひご検討ください。</p> <p>料金がもう少しお値打ちだとうれいです。 →音楽スタジオ大の部屋の使用料については、部屋の大きさや、設置してある機材を考慮して定められており、現状ではすぐに変更することはできません。大変申し訳ありませんが何卒ご理解をいただき、引き続きご利用いただけたら幸いです。</p> <p>鍵の返却が12時まででは、大変忙しい。多少遅れを見て欲しい。開会時間の30分前に鍵を頂けると助かります。 →本来は、利用区分の時間内で準備・片付けまで考慮して利用していただくことが原則となります。しかし、少し早く来られた方が、鍵を早く貸してほしいという意見があることから、利用される方の便宜を図るため、15分前から鍵をお渡ししています。全てのお客様に平等に対応する為時間を決めて対応していますので、なにとぞご理解をお願いいたします。</p> <p>3F駐車場利用でAM・PMの一日施設を利用するときには駐車場料金込みのセット利用料にしてはいかがでしょうか？ 条例は変えられると考えると、駐車料金は割引の上のセット料金で。 →貴重なご意見・ご提案ありがとうございます。 減免時間と駐車場料金設定に関して、条例の改正の可否も含めて所管課と協議させていただきます。ご意向に沿えるかわかりませんが、今後も利用者の方に使いやすい施設を目指してまいります。</p> <p>姿見の大きいサイズの裏の留め具がとれていますので、直していただきたいと思います。 →和室の姿見を確認いたしました。木製の脚の接着部分が弱くなってとれかかっていたので補強を行いました。ご迷惑をおかけしました。今後このようなことがございましたら、お気軽に職員までお申し付けください。</p> <p>プロジェクタ(大研修室)色が悪い。同室にあるディスプレイモニター並みのクリアさが欲しい。タブレットを接続してプロジェクタに反映させたいのでHDMIが接続できるようにしてほしい。 →申し訳ございません。大研修室のプロジェクタですが、新しいものの購入を検討しておりますので、もうしばらくお待ちください。</p> <p>HDMIについてですが、変換ケーブルを事務所窓口にて貸出を行っております。必要な場合はお気軽にお申し付けください。 ・1団体で月3回しかとれないところ ・web予約までの過程が手間であろうと思えない →いつもご利用ありがとうございます。利用回数を月3回以上に増やしてほしいということですが、できるだけ多くの方に平等に利用していただく為、月3回までの予約とさせていただきます。ただし、利用希望日が1週間以内であれば、月4回以上であっても予約可能です。何卒ご理解ください。</p> <p>岐阜市公共予約システムの利用登録を、生涯学習・女性センターでしていただくと、パソコンやスマートフォンで予約やキャンセルをすることができます。(なお、生涯学習・女性センターで利用登録できるのは、団体利用のみになります。個人での登録や営利目的での登録はできません。)一度登録が完了すればご自身で予約・キャンセル等できるようになります。ぜひご検討いただけますようご案内いたします。</p> <p>パントリーの蛇口から湯が出ている。お茶碗の数が少ない。 →蛇口のお湯ですが、給湯器のオーバーフロー管より排出されている状態です。現在修理見積をおこなっていますが、お客様の利用に直接影響はございませんのでしばらくお待ちいただけますでしょうか。湯呑み茶碗ですが、戸棚の下に20、上に予備が30と、あわせて50個強用意がございます。今回予備の棚に明記がございませんでしたので、新たに表示を追加いたしました。ご自由にお使いください。</p> <p>貸し出し用の台車、もう少し小さいものももう1台あると助かります。 →簡易的な荷物の運搬で、一時的な利用であれば、小さいサイズの台車が事務所にありますので、お申し付けください。</p> <p>コンセントの数が多く良いのですが。 →コンセント自体の数を増設するのは難しいですが、タップ付きの延長コードの貸し出しはできますので、受付窓口でお申し付け下さい。</p> <p>本日(9/1)「当日予約抽選」の案内に驚きました。 ネット予約をしておりますので状況理解できずとまどいました。 →毎月1日は3カ月前の予約開放日のため総合受付前にて窓口予約の団体を対象とした予約抽選会を実施しています。そのため通常とは異なる受付のご案内でご迷惑をおかけしました。申し訳ございませんが、今後ともご了承ください。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	岐阜市生涯学習／女性センターの運営上の基本方針	・所管の各課と連携を図りながら、岐阜市の生涯学習推進及び男女共同参画推進の拠点施設として、岐阜市の施策に沿った運営を行っているか	A	A	A
		平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・平等利用を確保するための業務を行っているか ・チェック機能(アンケート)等を実施しているか	A	A	A
		情報公開、広報の方策	・市の情報公開制度に基づき公開されているか。 ・指定管理者の発行する広報誌、チラシやホームページで広報されているか	A	A	A
		区分評価			A	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	生涯学習推進業務を行っていく上での方針と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、現代的課題に関する講座等の学習機会の提供、啓発イベントの実施、学習情報の収集・提供、学習相談等の業務を行っているか	A	A	A
		男女共同参画業務を行っていく上での方針と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、男女共同参画に関する講座等の学習機会の提供、情報の収集・提供、女性相談の実施、男女共同参画を推進する市民活動団体・グループとの交流・連携などの事業を行っているか	A	A	A
		ボランティア等の市民活動の支援業務を行っていく上での方針と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、ボランティア養成講座の実施、啓発イベントの実施、ボランティアや市民活動団体の交流、ボランティア相談業務等の事業を行っているか	A	A	A
		市民芸術文化振興業務を行っていく上での方針と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、岐阜市民文化祭の開催、文化助成事業、文化団体等の交流・支援等の事業を行っているか	S	S	S
		書館業務を行っている上での方針と主な事業計画	・生涯学習、男女共同参画、文化芸術活動の場として提供されているか	A	A	A
		生涯学習センターとして既存業務の改善、工夫又は、新規の魅力的な提案の有無、内容	・生涯学習センターの業務内容を常に見直し、業務改善に取り組んでいるか	A	A	A
		女性センターとして既存業務の改善、工夫又は、新規の魅力的な提案の有無、内容	・女性センターの業務内容を常に見直し、業務改善に取り組んでいるか	S	S	S
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者へのアンケート調査を実施しているか ・また、その結果、利用者の要望、クレームに対し適切に対応しているか	A	A	A
		利用促進、利用者増の方策	・利用者を増やすための方策を考えているか	A	A	A
		施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・接遇等の職員研修が実施されているか ・適正な人材を配置しているか	A	A	A
区分評価			S			
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の削減が図られるものであること	管理経費削減の具体的方策	・収支予算と実績とは大きく離れていないか ・具体的な経費の削減の方策を掲げ、努力しているか	A	A	A
		スタッフ配置の妥当性	・各係の職員の配置を工夫し、開館時は常に業務に支障が出ないようにローテーションが組まれているか	A	A	A
		区分評価			A	
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識など	・より良いサービスを提供するために職員が勤務しやすい職場環境ができているか ・事業を実施するために必要な資格や知識・経験を有する職員を配置しているか	S	S	S
		リスクへの対応方策(利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理マニュアル・緊急連絡網等を整備し、緊急事態に対応できる体制ができているか ・また、個人情報保護等法令順守は適切に行われているか	A	A	A
		施設管理業務を行っていく上での方針と具体策	・各種機械設備の保守点検等を行うとともに、防犯・防火体制を整え、日常の安全確保に努めているか	A	A	A
		その他指定管理者の提案によるもの	・常に市民参画部と情報交換しながら、市の施策にあつた事業が展開しているか	A	A	A
区分評価			A			
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地元での社会活動の参加及び地元への貢献に関すること	・定期的に施設周辺の清掃を実施しているか ・周辺自治会と連携して、地元のまちづくり活動に協力しているか	A	A	A
		その他指定管理者の提案によるもの	・長良川大学へ協力しているか ・ハートフルスクエアG内の他施設と協力して、駅周辺の賑わいの創出に努めているか	A	A	A
		区分評価			A	

●指定管理者の取組みに対する自己評価

今期の取組み
に対する評価

生涯学習センター

指定管理仕様書・事業計画書及び「岐阜市生涯学習基本計画」「岐阜市芸術文化振興指針」に基づき、必要に応じて所管課の指示を仰ぎながら、安全かつ効率的な施設管理と事業展開を行った。

<実施事業>

生涯学習係

- ・ハートフルクチャーをはじめとする一般市民を対象とした講座事業では、「日本画」「オノマトペ」「炊き出し体験」など、多様なジャンルで企画し、実施することができた。特に、7月に実施した「奇想の画家 若冲・蕭白・蘆雪」には、定員100名に対し200名を超える応募があり、内容面でも好評を得ることができた。
 - ・今年度の市民自主講座では57名が講座を開講した。そのうち約4割の22名が新規の講師であり、市民自主講座が何かを始めたいと想いを持った市民のきっかけの場となった。改めて生涯学習の推進役となる人材の育成につながっていると感じることができた。また、開講となった講座は38講座と例年に比べ少ない結果となったが、講座終了後に作品展を開催した講座やハートフルフェスタへの参加を希望する講座もあり、新たな活動への広がりが出てきている。
 - ・中高生を対象としたボランティア基礎講座では、前年度の成果・課題や追跡調査の結果から、協力団体には全3回全てに参加してもらうように計画した。講座全体を通して交流を行うことで受講者と団体との距離が縮まり、より充実した講座となった。また、体験した活動以外の団体にも、興味・関心を広げることができた。
 - ・生涯学習拠点施設としての役割を担う事業の一つとして、関連施設職員を対象とした研修講座「心に届くコミュニケーション術」を実施した。より良い関係を築くための“聴く力・話す力”について学び、日々の業務の中で会話の重要性を理解することができ好評を得た。
 - ・にぎわい創出事業として「大道芸に挑戦しよう」(3日間)、「ハートフルムービー・無料上映会」(5日間)などを実施した。職員全員が協力し、駅周辺施設としてのにぎわいの創出と施設利用の促進に取り組んだ。
 - ・ボランティア相談コーナー担当職員のスキルアップのため、7月に大阪で行われたボランティアコーディネーター養成研修会に参加した。その他にも業務に関わる研修や講座に積極的に参加することで、職員の資質向上と業務の拡充を図った。
- 文化振興係**
- ・岐阜市美術展が70回目を迎える記念事業として、過去に最高賞を受賞した作品を改めて市民に鑑賞いただく記念展を計画し、出品者の募集や広報を行った。過去受賞者の住所調査や出品希望を確認した結果、109点、99名の出品予定となった。
 - ・市民芸術祭が30年を迎える記念事業として、洋楽の部において記念コンサートを計画し、合唱への参加者募集を行い、市民合唱団を結成した。合唱曲「長良川」を作曲してオーケストラと共に公演し、多くの方に鑑賞いただけた。
 - ・文芸祭(一般の部)全体では、昨年度に比べ応募人数、応募点数共に増加した。8月17日に審査を終え、11月に表彰式と入選作品集を発行予定である。
 - ・市民芸術文化振興の一環として、信長公450プロジェクト実行委員会と連携し、「信長公川柳コンクール」事業を受託、実施した。文芸祭のノウハウを活かして募集事務から作品展示までを行い、一般の部、小・中学生の部共に、文芸祭の川柳部門における応募点数を大幅に超える作品が応募された。

<施設管理>

- ・事故防止対策としての日常点検を強化し、見つかった危険箇所は迅速な修繕等を実施した。
 - ①こどもの部屋:指はさみ防止措置 (ドア開閉時に指を挟む危険を未然に防ぐため)
 - ②駐車場出入口前:排水溝段差補修(コンクリートの亀裂・段差による事故を防止するため)
 - ③駐輪場:安全柵の取付け(駐車場入庫口への飛び出し事故防止のため)
- ・館内空調の適切な温度管理および館内照明のこまめな消灯・間引き点灯を確実に実施し、省エネルギー化に取り組んだ。また、(一財)省エネルギーセンターによる省エネルギー診断を実施した。
- ・アンケートや利用者からの直接の要望を受け、下記の事項に取り組んだ。
 - ①最新PCやタブレットに接続できるプロジェクトに入替を行った。(研修室50・30) 今後も順次入替を進めていく。
 - ②閉館放送が短く、不十分であるという意見から、放送時間・音源等を変更した。
- ・施設の平等利用を確保するため、毎月1日に施設利用の抽選会を実施している。また、予約システムの登録について窓口、電話等で積極的に案内を行った。
- ・H28年度下期から引き続き、下記の事項に取り組んだ。
 - ①クラフト室 会議・研修等での利用促進(机の入替)
積極的なアピールとともに利用者の目的に合わせた案内を徹底した結果、クラフト室における稼働率は前年度上半期に比べ10.8ポイント増加し、84.2%となった。(前年度上半期73.4%)
 - ②1F総合受付前 ディスプレイの新広報ツールとしての運用
図書館・体育ルーム等と連携し、ハートフルスクエアG全体の広報ツールとして本格的な運用を開始した。またディスプレイの前にチラシラックを新たに設置し、ディスプレイとの併用により効果的な広報活動を行った。

<リスク対応>

- ・個人情報保護担当者を配置し、個人情報管理の徹底を図った。
- ・暴力団対策法に基づく不当要求防止責任者選任事務所の表示を受付に掲げ、反社会勢力に対する姿勢を示した。
- ・非常時に備え、各職員が適切に行動できるよう図書館や消費生活センターなどの各施設と連携し、避難訓練を実施した。また日頃から、緊急時の対応についてマニュアルを基に共通理解を図った。
- ・施設設置のAEDを的確に使用出来るように職員全員が救急救命講習を受け、応急手当協力事業所として登録を行っている。
- ・プロバー職員全員が防火管理者の資格を取得し、館内の防災意識を高めた。
- ・4月に職員全員にお客様対応マニュアルを配布し研修を行い、利用規則や研修室の概要、貸出品の操作方法などの知識向上を図った。

<受入れ事業>

- ・岐阜市からの依頼を受けインターンシップ受け入れを行った。29年度は8月7日から9月1日の期間で8名を受け入れ、生涯学習センター・女性センター等で様々な体験の場を提供した。
- ・JR駅周辺施設連絡協議会との共催事業で、小学生の職場体験の場として夏休みに生涯学習センターで4名の受け入れをして館内施設で学びの機会を設けた。

<その他>

- ・応急手当協力事業所として、地域の方の安全安心に貢献した。
- ・快適な公共空間を提供するためアダプトプログラムに参加し、ハートフルスクエアG全体で施設周辺の美化に努めた。

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<p>女性センター</p> <p>指定管理仕様書・事業計画書及び岐阜市男女共同参画基本計画に基づき、必要に応じて所管課の指示を仰ぎながら、主催事業の開催について計画通りに実施した。</p> <p><実施事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・上半期においては5つの新規事業を実施し、どの事業においても多くの方々に参加いただき好評を得た。 ・新規事業の「女性の活躍応援セミナー～わたし発見！～」(5～6月・全5回)では多くの応募があり、受講後に実施したアンケートでは満足度が100%と高かった。セミナーのみならず個別カウンセリングを行ったり、関連図書を紹介したりすることで、満足度が高くなったと思われる。セミナー修了後、有志らとともに、男女共同参画情報紙『織』の企画編集を通して、さらに男女共同参画の啓発に努める。 ・新規事業の「女性のための生き方・働き方大相談会」(7月)では、毎月実施している既存の面接相談以外に10種類の相談を同時に行い、クライアントの問題解決に尽力した。 ・相談事業においては、特に電話件数の伸びがあり、相談件数(電話及び面接)が昨年度上半期と比べ約21%増(108件増)となった。これからもセンター職員5名全員による相談員体制とし充実を図る。 ・「男女共同参画週間事業」(6月)においては、次の4つの事業を行い大変賑わった。 <ol style="list-style-type: none"> ①『講演会』では、テーマを『ママ、おうちで起業したよ！～自分の想いをカタチにする秘策～』とし、新しい働き方を模索する30～40歳代の若い方々の参加が多かった。 ②講師を加え3人のゲストで開催した『交流会』では、職員がナビゲーター役を務めた。自分らしくいきいきと働くために、どのようなことが必要であるかについて、ゲストと参加者が話し合った。 ③1階の図書館分館及び2階の女性センター図書コーナーにおいて、『男女共同参画関連図書コーナー』を設置した。男女共同参画を考えるきっかけとなる関連図書やDVDの紹介、貸出し、ポスターなどを展示し周知を図った。 ④『ぎふの輝き人』展は、ハートフルスクエア-G2階と市役所本庁舎1階において、過去9年間にわたる「おしゃべりサロン～ぎふの輝き人～」(講座)の中で、ゲストとしてお越しいただいた人たちの活躍事例を一挙にパネルで展示した。ハートフルスクエア-Gにおいては、利用者からの反響が大変良かったため、展示期間を30日間延長した。 ・女性センターHPにおいて、「所長つうしん」を毎月更新し、9月末時点で10回連載した。さらに新規事業やイベントを中心に「講座当日の様子」としてコメントや写真を掲載し、講座を受講できなかった方にも講座の内容を知っていただけるよう工夫した。 ・「お出かけお迎え！男女共同参画セミナー」では、初めて高等学校からの依頼があり出向いた。センターが以前から扱う課題の1つである『デートDV』についてレクチャーを行った。生徒からのアンケートでは、人として互いに尊重し合うことの大切さが理解できた、といった感想が多く寄せられた。 <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員が「キャリア形成支援士」(主催・公益財団法人日本女性学習財団)の資格を取得し専門性を高めた。今後、女性のキャリア支援に関する企画に活かしていく。 ・こどもの部屋を有効利用するために、指定管理者以外の提案事業として、「パパtoいっしょにあそぼ！」(9月、2回目は10月)を実施した。父親の育児参画を一層目指すため、父親と子どもがリトミックを通して楽しんだ。さらに職員によって絵本の読み聞かせや交流会も行った。母親は別室において職員のもと交流会を行った。育児の悩みにとどまらず働き方や生き方など互いに語り合える場を提供することができた。 ・こどもの部屋の利用者がいつも気持ちよく安心して使用できるよう、「おもちゃ等消毒点検表」を作成し、「いつ、なにを、消毒・清掃」したかを、利用者が確認できるようにした。
<p>前回までの意見の 取組み状況</p>	<p>生涯学習センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・館内のWi-Fi環境を活用した「初心者のためのタブレット講座」を、継続して上半期に実施した。依然利用者ニーズの高い講座であり、下半期にも開催を予定している。 ・今年度においても市民活動交流センターのボランティア相談業務を受託している。当センターの相談コーナーの運営において、交流センターと連携して業務を進めていく中で、相互に改善工夫を行い、市民サービスの向上に努めている。 ・市民芸術祭演劇部門におけるウェアラブル端末を用いた字幕公演については、今回新たに公募で加わることとなった劇団にも操作方法を指導し、全劇団の公演で実施できるよう、普及に努めた。 <p>女性センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・センター職員全員の専門性を高めるために、資格取得や講師として、そして研修などに積極的に出向きスキルアップを図った。今後、このスキルを活かした事業を展開していく。

今後の取り組み	<p>生涯学習センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習拠点施設として、「生きがいある豊かな暮らしの実現(生涯学習の推進)」を目指し、引き続き職員全員が共通理解のもとで、施設運営及び事業実施に取り組む。 ・施設利用者や講座受講者からいただく声に可能な限り応えられるよう、内容によっては所管課の指導を受けながら迅速な対応を心がけ、公共施設としての役割を果たしていく。 ・生涯学習拠点施設としての機能を活かしながら「個人の需要を充足する生涯学習」だけでなく「現代的課題に対応する生涯学習講座」を企画し事業の充実を図る。 ・事業計画に基づき「生涯学習によるまちづくり人材養成事業」、「パソコン指導者養成事業」などを実施し、将来的に岐阜市において地域づくり、まちづくりの推進役となる人材の養成に努める。 ・「市民自主講座」の開講支援事業において、開講講師の「中間報告会」や受講者アンケートなどで得た意見を基に運営方法の工夫改善に取り組み、次年度の計画を進める。 ・「地域貢献事業」・「ハートフルフェスタ」の実施やホームページ・情報誌などを活用し、市民のニーズに応じた情報の発信に努める。また、みんなの森ぎふメディアコスモスやコミュニティセンター、公民館など地域に密着した施設と連携を図ることで、相乗効果による情報の共有・発信の充実に努める。 ・生涯学習・ボランティア活動に関する相談及び活動支援において、27年度より継続して受託している市民活動交流センターでの相談業務との情報共有をはじめ、交流センターと多様な面で連携を深めることで、中間支援組織としての機能の拡充に努める。 ・今年度の岐阜市美術展は以前の会場である岐阜市文化センターで実施することとなったが、来年度のぎふメディアコスモスでの実施については、搬入出における駐車場の課題等も考慮しながら、昨年度よりも更に良いものとなるよう、今後計画を進めていく。 ・(一財)省エネルギーセンターの実施する省エネルギー診断の結果を受け、さらなる省エネを目指したい。 <p>女性センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画拠点施設として、「第2次岐阜市男女共同参画基本計画(改定版)」に則り、男女共同参画社会の実現を目指した講座の充実を図る。 ・新規事業の「女性の活躍スキルUPアカデミー」(10・11月)を実施し、起業や創業を目指す女性の支援を図る。 ・「ハートフルフェスタ2018」(1月)の2日間は、主に市内で活動する市民団体やセンター受講者などが参加して開催する。1日目は大人を対象として、2日目は親子を対象とした講座やワークショップやステージ発表を実施する。 ・相談員は研修に出向き学びを深める。 ・今後の事業に向けて防災士の資格取得を目指す。
---------	--

●所管課の意見

<p>生涯学習センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の利用状況は、前年に比べ、利用者数は減少しているが、稼働率、使用料収入ともに増加している。 ・利用者の声を聞くため、アンケート調査を継続的に実施しており、利用者の意見を取り入れ、利用者の要望に、柔軟に対応している。利用者からの要望等について、可能な限り迅速に対応しており、適正な運営がなされている。また、利用申込受付開始日に抽選会を実施しており、利用者の公平性を保つための努力は評価できる。 ・現代的課題を中心とした講座を主催するだけでなく、民間との連携による充実した内容の講座等を実施している。 ・市民講師の育成とその活動の場の提供を広げる「市民自主講座」の開講を支援するとともに、講師のステップアップ講座を実施し、講師としても、受講者としても生涯学習を行っている体制を作れている。また、ボランティアの基礎講座では、中高生を対象とした講座を続けて実施しており、好評を得ている。 ・相談窓口の充実が図られ生涯学習、ボランティアに関わる相談に適切に対処し、市民のニーズを繋げていくコーディネート業務が行われている。 ・文化振興業務は、市民及び団体との協働により事業が進められており、市民文化祭の開催に向けて、上期は準備を着実に進めている。 ・今年度は、美術展覧会が第70回、芸術祭が第30回と節目を迎えており、通常の企画以外にそれぞれ記念展及び記念コンサートの開催があり、通常企画と準備が重なっているなか、各実行委員会において委員と調整し、進めていることは高く評価できる。 ・施設管理業務についても、特に大きな問題はなく、総合的に良好であると思われる。 ・所管課との連携を元に事業が進められ、生涯学習の拠点施設として積極的な事業・施設運営がなされていることを高く評価できる。 <p>女性センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第4期の新たな指定管理期間が始まり、事業計画に則した「ワーク・ライフ・バランス」、「女性活躍推進」を重視した取り組みの事業が展開されている。新規事業での「女性の活躍応援セミナー～わたし発見!」では、再就職のために必要な知識や働きたいという意欲及びエンパワーメントを引出すような事業展開をされ、受講された方の満足度も高いのは大変評価できる。今後は受講された方がさらなるステップとなる行動に移せるよう伴走型の支援が行えることを期待したい。 ・女性を取り巻く環境が大きく変化する中、女性が抱える問題も様々である。悩みの解決の糸口となる相談業務での新規事業である「女性のための生き方・働き方大相談会」では、あらゆる世代の女性を対象とし、既存の面接相談以外の幅広い相談に対応した相談会に取り組んだことは評価できる。 ・「所長つうしん」を4月からHPで発信しており、専門的な知識が必要となる情報もあることから、職員のスキルが大変高いことが分かる。また、専門性を高めるため新たな資格取得に励むなど、職員の意識が高いことが伺える。保有する資格やスキルを活かした事業の展開に今後も期待したい。
--

●指定管理者評価委員会の意見

<ul style="list-style-type: none"> ・施設の安全に留意した管理がしっかりとなされている。 ・「市民自主講座」では、講師の育成と活動の場を広げるため、実際に開講するための寄り添った支援をしており、とても良い企画である。 ・定員はあると思うが、応募者が多い講座は多くの人が受けられるように工夫・対応いただけるとよい。 ・開催されている講座については、どれも興味をひかれる内容で、企画など専門性を十分に発揮されていると思われる。
--